

逗子の景観まちづくり

瓦版 第三十六号

平成二十七年二月十六日

編集 逗子市環境都市部まちづくり課

協力 NPO法人逗子の文化をつなぎ広め深める会

募集 逗子の景観スケッチや六百字以内の景観に

関するコラム等を募集しています。

二四九・八六八六

逗子市逗子五丁目二番十六号

「逗子市まちづくり課 瓦版係」

電話 〇四六・八七三・一一一一

ファックス 〇四六・八七三・四五二〇

machi@city.zushi.kanagawa.jp

「海と私と逗子なぎさホテル」

その頃は夏も冬も関係なく逗子海岸で海と戯れていた。いつも振り返るとそこになぎさホテルがありました。きみまるさんではないがあれから40年。



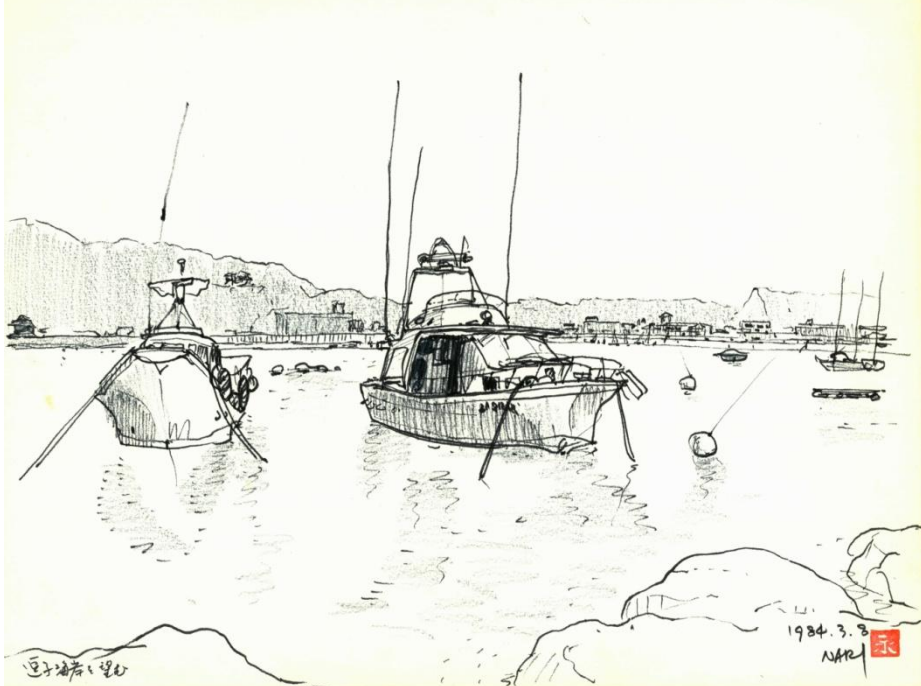
逗子海岸

1984.9.30
NACHI

「振り返って見上げるなぎさホテル 1984年」

ずっとあるものだと思っていたあのなぎさホテルが大人になって逗子に戻って来た時、その姿を消していました。逗子海岸が逗子海岸に見えなくなった気がしたのは私だけでしょか。その日からさえももう四半世紀が経ちました。

日本で初めての本格リゾートホテルとして大正15年に創業し、ほぼ同時に大正天皇が崩御され全皇室が一同に宿泊されたことから皇室とも深く関わりを持ち、戦時中には海軍士官の集まる水交社としての役割を担い、戦後は各界の有名著名人達の社交場として更には太陽族と呼ばれた人達にも愛された逗子なぎさホテル。惜しまれて取り壊されたのが平成元年でしたのでちょうど昭和と共に生まれ、昭和と共に消えていったこのホテルでは昭和という時代を背景にいったいどれだけのドラマが生まれていたのでしょうか。私はそれが逗子海岸の砂にまみれて今もなお私を見つけてくれないかと言われているようでなんだか掘り起こしてみたくなる衝動があります。そしてあのひいては返す波の音を歴史の中でみんな等しく聞いていたんだなあ。傷ついてとんがったガラスの破片さえ波に優しく癒され、その形を変えていつしかアートになっていく。



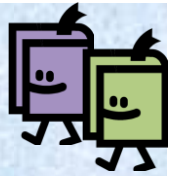
1984.3.8
NACHI

「逗子海岸を望む 1984年」

いつの日かまた逗子海岸に心と体を癒してくれるなぎさホテルのような居場所ができるといいなあ。

文 内田 こづえ
絵 永橋 為成

逗子の景観を考える vol.8



高校生と景観を考える！ ～理想の通学路を作ろう～

1月26日、2月2日に、逗子高校で景観ワークショップ「まちなみデザイン 模型をつくろう」を開催しました。逗子高校では総合的な学習として、1年生を対象に昨年度から3年間、地域の活動家による表現活動の時間が設けられています。そこで今年、景観まちづくりをテーマに、建築士や大学講師として活躍されている日高仁氏を講師に招き講座を開催しました。

熱心に講義を聴きます

テーマは、理想の通学路です。

神武寺駅から逗子高校にかけて、車の出入りが少ない裏道を想定した理想の通学路を景観冊子「まちなみデザイン逗子」を参考に模型づくりを行いました。

高校生からは、「それぞれ個性的な模型が作られて面白かった」、「ただ自分の建てたい家を建てるだけでなく、周りのこととか色々考えなきゃいけないということが分かった」などの感想がありました。

後日行われた発表会では、「通りすがりの人が休めるベンチ」、「隣のお店同士で行き来できる開放的な敷地」、「敷地が広いから近所の人々が遊べるドッグラン」などがポイントだとアピールしていました。

高校生の発表からは、“景観とは皆で共有し、つくられていくものである”ということを理解してくれたことがひしひしと伝わりました。短時間の講座の中で、瞬時に景観の意図を汲み取って体現してくれた逗子高生の感性の鋭さに驚き、受容力のある若い世代にとって、景観教育はとても意義のあるものだと感じました。



模型作り♪

各自が住みたい家や庭をスケッチし、それを基に家の模型を作ります



理想の通学路の完成!!!

背景に山並みが見える裏道ならではの“自然の中の家”や、下校時に立寄りたくなる“パン屋さん”や“公園”などが揃い、緑豊かな楽しい街並みになりました



上記の総合的学習のテキストとしても使用された
まちなみデザイン逗子～みんなで景観を考える本～
まちなみデザイン逗子～景観づくりを実践する本～
は、市役所2階まちづくり課で配布しています。
まだ、お手元にお持ちでない方は、是非お手に取ってみてください～(^_-)☆



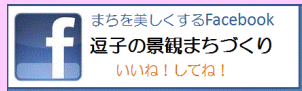
瓦版の編集担当は 逗子市環境都市部まちづくり課♪

電話：046-873-1111 FAX：046-873-4520

Mail：machi@city.zushi.kanagawa.jp

瓦版に掲載する
逗子の景観コラム、
イラスト募集中!!

逗子の景観まちづくり 検索 クリック!



☆瓦版のバックナンバーは逗子市庁舎一階、まちづくり課窓口、市民交流センターに配架しています。他のナンバーも是非ご覧ください。

